

横浜高等工業学校 応援歌第六

- 一. 炎熱の風砂を噛み 弘陵木々に秋伝う
烈々の意気草を焼き 熱血胸に鳴り響く
- 二. 若き男子の春を恋い 赫々と照るグラウンドに
必勝を神に誓いてし 鉄腕今ぞ邪を払う
- 三. 大空に澄む富士の嶺 怒濤巖打つ金港に
歓喜の足踏みしめつ 高らかに唱わん勝鬨を